

「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業【テーマB】インターンシップ等の取組拡大」
 「大学教育再生加速プログラム（インターンシップ等を通じた教育強化）」
 最終評価結果

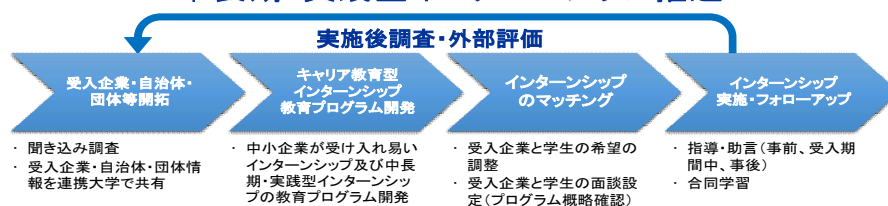
大学グループ名	福岡県立大学グループ
取組名称	中長期・実践型インターンシップ推進と教育的な指導体制の構築
地域インターンシップ推進組織名	中長期・実践型インターンシップ推進委員会（福岡・佐賀地域）
取組担当者	福岡県立大学 人間社会学部・教授 石崎 龍二
連携校名（★幹事校）	★福岡県立大学、福岡工業大学、西九州大学（計3校）
連携したインターンシップ等支援組織等名（団体名・企業名等）	九州インターンシップ推進協議会

事業概要

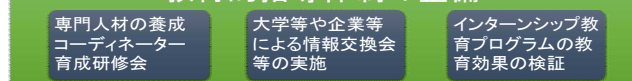
福岡県立大学、福岡工業大学、西九州大学と九州インターンシップ推進協議会が連携して、実践的な産学連携のキャリア教育型（課題協働型、事業参画型）インターンシップ教育プログラム開発と試行プログラムを実施し、インターンシップコーディネーターの育成研修会の企画・実施、九州地域でのインターンシップ取組拡大ワークショップの企画・実施等に取り組むものである。

本事業で開発した中長期・実践型インターンシップ教育プログラムは、受入先が抱える課題の解決に向けて取り組むことによる課題発見・解決力、連携大学で混成チームを組むことにより、自分の専門性を活かしながら異分野の専門性を持つ他者とチームで働く力を養うことを共通の教育目的とした。

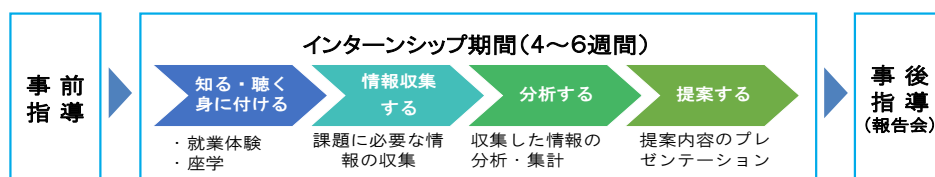
中長期・実践型インターンシップ推進



教育的指導体制の整備



中長期・実践型インターンシップ・プログラムの流れ



※詳細については、<http://www.fukuoka-pu.ac.jp/Internship/>を参照。

最終評価結果＜総合評価＞ A

《コメント》

対象地域が当初の福岡、佐賀から、長崎、大分、熊本、鹿児島を含む地域に拡大し、連携体制が強化され、九州全体での「インターンシップ取組拡大ワークショップ」も開催された。また、中・長期のインターンシッププログラムの開発、実践に合同で取り組んだ点が特に評価できる。この取組は、事例集による情報発信や事前・事後の指導体制の整備、ルーブリックを活用した共通の評価方法の確立等、他の地域の参考となる取組となった。今後、「九州インターンシップ推進協議会」の加盟校にも本取組の内容が展開されることが予定されており、取組の継続発展も見込まれる。

一方で、専門人材の育成については研修会の実施に留まっており、各大学における専門人材育成のための具体的な取組の推進が望まれる。また、受入企業数に関しては目標を下回っており、九州全体へのインターンシップの普及に関して、企業側の課題や現状把握等、今後も継続した努力が必要である。

今後、「九州インターンシップ推進協議会」の中・長期インターンシップの取組として継続するということが、本事業の根幹は大学間連携である。取組全体の効果や改善点の分析、洞察を行い、連携方法を再検証し、取組により得た経験や成果を生かしつつ今後の方向性とプロセスを明確にしてほしい。